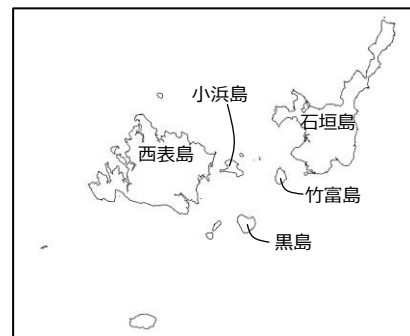


77期 第2学年修学旅行

10月16日(月)～10月19日(木)の日程で2年生の修学旅行を催行しました。行先は石垣島と、八重山諸島を構成するいくつかの島々です。4日間とも好天に恵まれ、連日最高気温が30℃を記録する真夏日の中、生徒たちはビーチオリンピックやマリンアクティビティを楽しみ、亜熱帯の島の自然と文化を五感全てで感じる事ができました。

生徒が企画、運営した二時間に渡る全体レクリエーションも大成功に終わり、クラス毎に生徒達が企画した半日島内観光は、どれも良く練られた行程で、生徒の自主性と創造性が光る修学旅行でした。



▲今回訪問した八重山諸島の島々

1日目 ～10月16日(月)～

■川平湾グラスボート

関西空港から3団に分かれて出発し、全団、12時台に南ぬ島石垣空港に到着し、北西部の川平湾に向かいました。湾内には、数多くの造礁サンゴが群落を形成しており、生徒たちは船底がガラスになっているグラスボートから、サンゴ礁を観察しました。運の良い事に、この日多くの生徒が、サンゴ礁の海を泳ぐウミガメを目撃する事が出来たようです。



▲川平湾にて船底をのぞく生徒達

■全体レクリエーション

石垣島到着の夜は、アートホテル石垣島の大宴会場を貸し切って全体レクリエーションです。各クラス2名、計16名の修学旅行委員の生徒達は、この時の為に4月から会議を重ね、凡そ二時間のレクリエーションを思い出に残る楽しい時間にしてくれました。

校内から募った有志の舞台発表は、漫才あり、ダンスあり、弦楽器を使ったイントロクイズありと、個性豊かな企画が目白押しで、歓声と笑い声に溢れた時間

になりました。また、有志企画の後は、修学旅行委員によるテーブル対抗クイズ企画。事前に撮影・編集した教員のラップバトルをクイズにするなど、生徒たちの企画力と実行力に驚かされる完成度の高いレクリエーションでした。



▲全体レクリエーションの様子

2日目 ～10月17日(火)～

■選択体験

二日目は、生徒個々人が行先・内容を選ぶ、選択体験です。実施したコースは以下の9つです。

- ①西表島マングローブクルーズと由布島水牛体験
- ②黒島サイクリングと、黒島牛BBQ、牧場体験
- ③小浜島自由散策とマングローブカヌー
- ④フサキビーチ遊泳と幻の島、浜島シュノーケル
- ⑤青の洞窟シュノーケルとフサキビーチ遊泳
- ⑥竹富島サイクリングとビーチシュノーケル
- ⑦ビーチアクティビティと竹富島サイクリング
- ⑧クラフト体験と竹富島サイクリング
- ⑨クラフト体験と石垣焼き体験



▲シュノーケリングの様子

3コースあったシュノーケリングコースは、どれも大人気で、計 187 名の生徒がシュノーケリングを選択しました。青の洞窟シュノーケリングは、波が高く実施できませんでしたが、かわりに訪れたビーチでは、ウミガメと一緒に泳ぐ事ができ、大満足のツアーとなりました。その他のツアーも、石垣島の自然と文化に触れる事ができ、ホテルに帰ってきた生徒が楽しそうに感想を聞かせてくれました。



▲黒島牛牧場主さんの自宅にて BBQ

3日目 ~10月18日(水)~

■ビーチレクリエーション

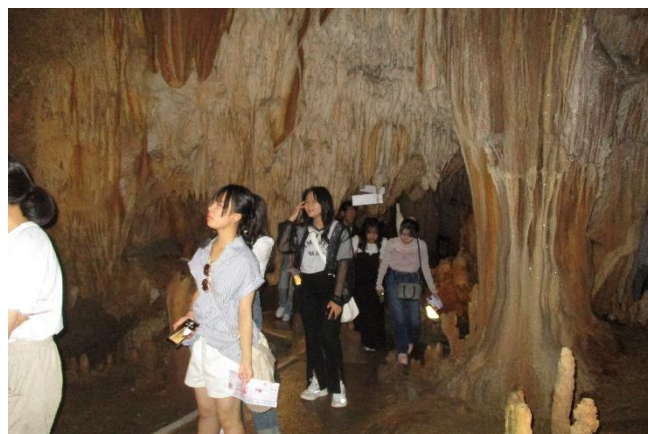
2、3泊目はフサキビーチリゾートに宿泊しました。3日目は、ホテルのプライベートビーチにてクラス対抗ビーチオリンピック。ビーチフラッグや障害物競争など様々な競技は、どれも生徒たちの歓声で大盛り上がりでした。



▲ビーチオリンピック、水中綱引きの様子

■クラス別島内観光

3日目は、バスを仕立ててクラスごとに島内観光も実施しました。行先や訪問地でのレクリエーションは、全てクラスの修学旅行委員が企画しました。ビーチでドッジボールをするクラス、いわゆる「インスタ映えスポット」となるジェラート屋さんを調べてスイーツを食べるクラスなど、クラスごとに様々な場所を訪問しました。ところで、サンゴ礁の島である石垣島は、石灰岩質で鍾乳洞の多い地形。生徒たちの高い知的好奇心のあらわれでしょうか、今回、全てのクラスが島内のどこかの鍾乳洞を行程に組み入れていました。



▲石垣島鍾乳洞にて

4日目 ~10月19日(木)~

■班別島内観光

最終日は3~5名のグループで、朝9時から14時前まで、島内観光の時間となりました。10以上の石垣牛焼き肉店の口コミを調べていたグループ、島内を効率よくまわる為、事前に自転車を予約していたグループなど、生徒たちの事前準備の入念さには感心させられました。



▲ユーグレナモール周辺にて (生徒撮影)

修学旅行も終わり、気づけば高校生活も折り返し地点。この大切な行事の成功が、生徒たちの大きな力となっていく事を願います。